
神世界の神世界的ストーリー

ピヨコ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神世界の神世界的ストーリー

【コード】

N39040

【作者名】

ピヨロ

【あらすじ】

神の統治する世界・・・神世界。

その世界の『特殊軍部機関』通称『MEGAMI』の最高司令官、イリス・スワルツと仲間達が異世界を支配していく、コメディ的ファンタジー小説！

目覚め・・・。(前書き)

月に見放された世界がある。

多くの、世界が月に見守られている中で

神世界の夜に月が微笑むことはもう無い・・・。

では、はてさてどうしよう？

そうだ移住しよう。どこか別の世界へ

そう、太陽に見放される前に・・・。

目覚め・・・。

神様が統治する世界・・・神世界。

その首都、セント・ウイクトリアの中心部に位置する街一番の大教会
いや、城とでも言うべきだろう。

そんな巨城の、とある一室でイリス「スウアルツ、青年は眠ってい
た。

白髪に金色がかったようなめずらしい髪色に、特徴的なしずく形の
イヤリングが左右対称に付いている。

白を基調にした衣服は、スーツのようにもタキシードのようでもあ
る。

だが、その部屋には天使や十字架や。そんな装飾が細部にまで施し
てあって

とてもぐっすり眠れそうにはない・・・。

しかもベッドは天蓋付きのダブルと、なんとも豪華なものだ。

もともとここは、この巨城の『軍部特殊機関』という軍事機関の一
つで、城の北側に位置している。

イリスが眠っているのはもともと、この『軍部特殊機関』の司令官
室なワケで、いちおうはイリス自身

『大神世界軍部機関』のお偉いさんという事になっている。

・・・そのとき、コンッコンッと本当に小さく部屋をノックする音
が聞こえた。

すると、それまで眠っていたイリスが口を開いた。やはり、瞳はと
じたまま。

「誰？」とだけ、つぶやくように言った。

そしてすさまじくから声が返ってくる

「ライ「アチルタです」すましたような、透き通るようなそんな声
だった。

「ライか・・・用件は？」

「はい。今日の軍部会議には、ご出席なさいますでしょうか？」
軍部会議、つまりは『大新世界軍部機関』の幹部たちが集まる会議の事だ

「いや、いい。あんなじいさんの茶飲み会議なんて、出たところでどお〜にもなんないし」

子供の様に無邪気にゴロンツと一回寝返りえをうつ

「かしこまりました。」

そういったライの声は少し笑っているようだった。

もちろん、ライもこの部署にいるということは、一軍人なのだが今は、イリスの秘書役をしている

。なにしろ、『子供のお世話は大好きなので』と言うことらしい・・・。

そんなこんなで、イリスの方はやっと眠りから覚めたようだ。

ドアの外側では、コツツコツツと、ライの規則正しい足音が遠ざかっていく

―が、急に足音がピタリと止まった・・・。

目覚め・・・。(後書き)

―作者より―

新入りですが、よろしくお願ひします。(ペコッ)

と言うことで、新世界の神世界的なストーリーいかがでしたか？

って言われてもまだ、初回の初回なので全然ストーリーがわからないと思います。

なにとぞ、応援よろしくお願ひします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3904o/>

神世界の神世界的ストーリー

2010年10月19日00時07分発行